

平成26年度クリーンエネルギー自動車（CEV）等導入費補助金が確定しました

三菱対象車種	仕様	補助金上限額	急速充電時間	200V普通充電
アイミーブ	M	740,000円	15分	4.5時間
	X	850,000円	30分	7時間
ミニキャブミーブ	電池容量 10.5kwh	660,000円	15分	4.5時間
	電池容量 16.0kwh	850,000円	35分	7時間
ミニキャブミーブトラック	VX-SE	280,000円	—	4.5時間
	急速充電機能付	310,000円	15分	4.5時間
アウトランダーPHEV	全車	290,000円	30分	4時間

*急速充電時間は電池残量0（ゼロ）から80%の時間です。

— PHEVオーナー様より寄稿いただきました —

現在アイミーブ（所有4年走行距離14000km）とphevアウトランダー（所有1年走行距離13000km）を2台所有。自分ができる環境負荷の低減にちよっぴり寄与しているつもり！持っていてちょっと気分がいい。

回生ブレーキ

今は回生ブレーキをいかに使うかに夢中になっている。合わせて27000km走行しているので、ある程度電気自動車に上手く乗るコツを習得していると思っているがポイントは回生ブレーキと考えている。ともかく乗っていて面白い車で、考えながら乗っているとすこぶる安全運転になる。上さんに運転が変わったと驚かされている。ちなみに前の車は300馬力のランエボX！

充電環境について

ところで、ここ4年で充電環境が激変した。現在は我が家の半径5km以内に急速充電器設置箇所が10箇所あるという恵まれた環境になってきた。特にできたばかりのイオンモールが一番近く4台の充電器があるのでお気に入りである。アイミーブを購入した時の充電環境とは雲泥の差である。これ程までに便利になるとは思っていなかった。水素に移行する過渡期の位置づけかもしれないが格安で作れる給電所には、国ももっと本腰を入れて貰いたいものである。

電力源のPHEV

東日本大震災時、アイミーブには大活躍してもらった。電気、水、ガスで最初に復活したインフラは電気であった。初期型のアイミーブなので家庭用の单相100vが簡単に使え車庫内で充電できた。そのおかげで、ガソリン給油のための長蛇の列には加わらずにすんだ。回数は少なかったが救援物資の運搬にも一役買った。また、phevアウトランダーを購入する際には、迷わず1500wの交流電源供給装置は装備した。移動する電力源として災害時などに役立つだろう。

三菱の自動車

私は三菱の車が好きである。最初に乗ったのが初代FTOだったからかもしれないが、三菱が大事にしている技術開発のポリシーがいい。phevアウトランダーの宣伝にアイミーブとランエボとパジェロの技術が活かしていると書かれているが、正にこの生き証人が私である。3台とも所有して各々の技術を堪能させてもらった。これからも、是非乗って感動するような車を作り続けて欲しいものである。最後に販売店への感想であるが私はとても良いセールスに巡り合ってきた。冗談にも洗練されたなどという形容詞はつけられない人達だが、皆本物の誠意があった。そして何より三菱の車を愛している。マシンは一生懸命整備すればするほど見事にそれに答えてくれる。私は自動車こそ手に入る最高のマシンと思っている。

仙台市にお住まいのA様よりいただいた全文を掲載しました。ありがとうございました。



— MiEV EvolutionIIIが2014パイクスピークに参戦 —

パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム

アメリカ、コロラド州で毎年アメリカ独立記念日前後に行われる自動車と二輪車のレース。標高2,862m地点をスタート地点とし、頂上までの標高差1,439mを一気に駆け上がる。距離は19.99km、コーナーの数は156、平均勾配は7%でトップセクションは富士山の標高より高い場所を走行します。三菱自動車では増岡 浩選手が参戦し電気自動車改造クラスにエントリー、6月29日決勝 初のクラス優勝を目指します。

MiEV EvolutionIII

全長(mm)×全幅(mm)×全高(mm) / 5,190 × 2,000 × 1,485
 駆動方式 / 4モーター電動4WD（フロント2基、リア2基）
 最高出力(kW) / 450(112.5kW×4基)・総電力量(kWh) / 50



— 山形三菱店舗急速充電器のご案内 —

6月寒河江店・長井店・酒田店急速充電器オープンしました。米沢店・鶴岡店7月末予定です。